



平成 16 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社アオキインターナショナル
代表者名 代表取締役社長 青 木 拡 憲
(コード番号 8214 東証・大証第一部)
問合せ先 専務取締役 中 村 憲 侍
(TEL . 045 - 941 - 4888)

当社子会社（株式会社ヴァリック）の中間期業績予想の修正に
関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、当社子会社である株式会社ヴァリックの平成 16 年 5 月 13 日に公表
いたしました平成 17 年 3 月期（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日）の中間期業績予想を別
添資料のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

以 上



平成 16 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴァリック
代表者名 代表取締役社長 牧 倫匡
(登録銘柄・コード 2387)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役経理部長 菅谷信一
電話 045 - 988 - 0888

平成 17 年 3 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成17年3月期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の中間期業績予想について、平成16年5月13日付当社「平成16年3月期決算短信(非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期 中間業績予想の修正等

(1) 中間期(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想(A)	4,006	311	159
今回修正(B)	3,922	231	112
増減額(B - A)	84	80	47
増 減 率	2.1%	25.7%	29.6%

(2) 修正理由

売上高につきましては、新規出店数が計画に対して2店舗増の13店舗となったため、新店については計画に対してプラスで推移いたしました。既存店については、近隣への競合店出店による影響の他、台風等のイレギュラー要因により、計画に対し1.5ポイント減(前期比3.1%減)で推移いたしました。以上の要因で、売上高は前回予想より84百万円減の3,922百万円に修正いたします。

経常利益につきましては、新規出店数が計画に対して2店舗増となったことにより消耗品費、開店準備費等のオープン経費が計画よりも前倒して発生したため、前回予想より80百万円減の231百万円に修正いたします。

中間純利益につきましては、上記要因により経常利益が計画に対してマイナスになったことと合わせて、地域の顧客ニーズへの対応と既存店活性化の一環として、一部店舗にて旧カラオケ機器の最新機器への入替えを実施した結果、旧カラオケ機器のリース解約損が19百万円発生いたしました。以上の要因で、中間純利益を前回予想より47百万円減の112百万円に修正いたします。

また、下半期につきましては7店舗の新規出店が決定しており、年間の新規出店数は計画どおり20店舗となる見込であります。上半期に計画を上回る13店舗の新規出店を行ったことにより、オープン経費が前倒しとなりましたが、下半期にこれら上半期の新店が寄与するため、新店につきましては、下半期の利益への貢献度は当初計画を上回る見込であります。これにより、既存店のイレギュラー要因によるマイナス分を補い、通期では当初計画どおり推移する見通しであります。以上の結果、平成17年3月期（通期）の業績予想につきましては、現段階では変更ありません。

(3) ご参考：前期の実績（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
中間期（15 / 4 ～ 15 / 9）	3,064	276	146
通 期（15 / 4 ～ 16 / 3）	6,746	684	285

以 上

(注) 今回の業績修正値につきましては、現在入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の決算とは異なる可能性があります。